

各報道機関 様

KJ00693410
2026年7月30日

発信課	都市振興部都市計画課
担当者	秋葉・加藤
連絡先	電 話 直通25-5316
	F A X
	E-mail chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和8年8月3日 11時00分 ～ 令和8年8月3日 11時30分
発表項目 (行事名)	地域おこし協力隊「まちなかコンサルタント」の委嘱式について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	旭川市の中心部にあり、“まちの顔”として長年親しまれ続けている「買物公園エリア」では、令和6年にこれからの買物公園エリアの目指したい姿を描いた「買物公園エリア未来ビジョン」を策定し、社会実験「まちにち計画」などの活動に繋がっているところであります。 今回、買物公園エリアの将来的な利活用の可能性を広げ、買物公園エリアをフィールドに活動する「まちづくりの担い手」の確保を目的に、国の地域おこし協力隊制度を活用し、地域おこし協力隊員「まちなかコンサルタント」の採用が決まったことから、隊員の委嘱式を以下のとおり実施します。 【日時】 令和8年8月3日（月）11:00～11:30 【場所】 市役所総合庁舎7階 第1応接室 【内容】 地域おこし協力隊委嘱式 【出席者】 地域おこし協力隊 今井 宗美さん、佐藤副市長 【隊員情報】 今回採用が決まった今井さんは、これまでニューヨークを中心に世界各地で活動してきた起業家です。 帰国を決めた際に、北海道を移住先と定め現在は札幌市に居住していますが、今回「まちなかコンサルタント」の募集を見て、買物公園での活動に強い意欲を見せていただいています。 これまでの買物公園に新たな風を吹き込むことができる人材として、とても期待しています。
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	当日は委嘱式後に囲み取材が可能です。
備 考	

旭川市地域おこし協力隊（まちなかコンサルタント） 委嘱式

- 日 時：令和8年8月3日（月） 11：00～（30分程度）
 - 場 所：秘書課第1応接室（総合庁舎7階）
 - 来 訪 者：・旭川市地域おこし協力隊「まちなかコンサルタント」 今井 宗美 氏
 - 市側対応者：・佐藤副市長
 - ・都市振興部 田島部長
 - ・都市振興部都市計画課 久佐賀課長補佐、加藤主査
 - 委 嘱 期 間：令和8年8月1日～令和9年3月31日
 - ※ 3年を超えない範囲で延長が可能（最長：令和11年7月31日まで）
 - 委嘱式の進行スケジュール：
 - 副市長より委嘱状を交付／写真撮影／歓談
 - 旭川市地域おこし協力隊（まちなかコンサルタント）について：
 - 別紙のとおり
 - 当日の歓談内容について（例）：
 - (1) 移住全体に関する内容
 - ・地域おこし協力隊に応募することになったきっかけ
 - ・北海道や旭川の印象、楽しみにしていること
 - ・フィールドとなる買物公園などまちなかに対するイメージ
 - (2) 本人に関わる内容
 - ・経歴について
 - ・これまでの経験を活かしてどのように自身の活動を展開していきたいかについて
- ※隊員本人には、上記内容に触れる可能性がある旨伝達済。

※ 現在、本市で活動する隊員一覧（ご参考）

- ・上田 カオル 隊員（デザイン活動推進員／令和5年11月～／産業振興課）
- ・小山 れいこ 隊員（デザイン活動推進員／令和7年3月～／産業振興課）
- ・柳 絵里 隊員（まちなかにぎわいクリエイター／令和7年4月～／経済交流課）
- ・ザザーランド・アレクサンダー・ロックラン 隊員（ジオパーク専門員／令和7年4月～／社会教育課）
- ・平井 信太郎 隊員（あさひかわくらしライター／令和8年1月～／交通政策課）
- ・森 悠人 隊員（ジオパーク専門員／令和8年4月～／社会教育課）
- ・池田 雅広 隊員（バス運転手魅力発信推進員（旭川電気軌道）／令和8年6月～／交通政策課）
- ・小沢 朋也 隊員（バス運転手魅力発信推進員（旭川電気軌道）／令和8年8月～／交通政策課）

旭川市地域おこし協力隊（まちなかコンサルタント）委嘱式 別紙

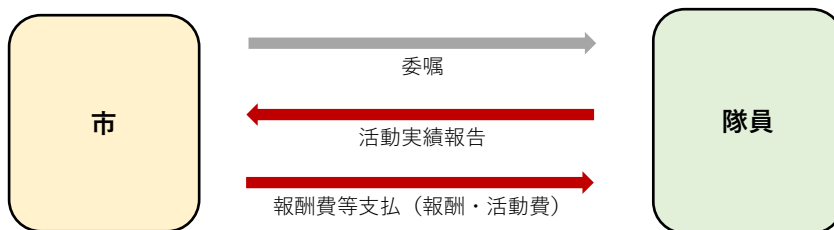
1 旭川市地域おこし協力隊（まちなかコンサルタント） 事業開始のきっかけ

旭川市の中心部にあり、“まちの顔”として長年親しまれ続けている「買物公園エリア」では、エリアのこれからのまちづくりを担っていく様々な人が集まる官民連携組織「買物公園エリアプラットフォーム」が、これからの買物公園エリアの目指したい姿を未来ビジョンとして描き、「わたしの毎日がここにある」を目指す将来像として買物公園エリアにて様々な取組を展開しているところである。今回、買物公園エリアの将来的な利活用の可能性を広げ、エリアプラットフォームとともに活動する「まちづくりの担い手」の確保を目的に、国の地域おこし協力隊制度（委託型）を活用し本事業を開始した。

2 地域おこし協力隊「委託型」について

- ・ 国が定める、地域おこし協力隊制度では、委託（委嘱）型、会計年度任用職員型、企業雇用型の 3 種類がある。
- ・ 現在、本市では委託型 4 名、会計年度任用職員型 2 名、企業雇用型 1 名の隊員が所属している。今回のまちなかコンサルタントは委託型で、本市の隊員の中では最も多い採用形態になる。
- ・ 委託型の特徴としては、隊員は市長から委嘱を受け、地域協力活動の対価として報償費等の支給を受け形となるため、市との雇用契約は存在しない点である。

< 委託型のスキーム >



3 まちなかコンサルタントの主なミッション

- (1) 買物公園エリアの将来的な空間利活用の可能性を広げる活動
- (2) 買物公園エリアに関する情報発信活動
- (3) 買物公園エリアプラットフォームの一員としての活動
- (4) その他、買物公園エリアのまちづくりに関する活動

4 市が期待している効果、想定している取組内容

- (1) 情報発信

協力隊サポートを受けたり、他の地域おこし協力隊員や関係団体、まちなかの主要人物との連携をし

ながら、SNS等を活用して以下の点を踏まえたPRを行うこと。

（協力隊サポート業務の委託先：㈱ライナーネットワーク）

- ・ 移住者（市外）からの目線（長く住んでいると気づかないようなまちなかの魅力）
- ・ 来街に繋がる情報（イベントやまちなかで活動する人々を通じたエリア価値を高める情報）
- ・ 隊員の日常（活動内容や日常生活での楽しみ、旭川市内で行ってみた場所の紹介など）について、SNS等を通じて「まちづくりの活動」や「北海道や旭川への移住」に興味を持つ方が、更に興味を持って一緒に活動してくれる・来てくれることに繋がる魅力発信。

(2) 買物公園エリアプラットフォームと連携した買物公園エリア未来ビジョン実現に向けた取組み

買物公園エリアプラットフォームの活動（公共空間の利活用、効果的な情報発信、空き店舗・空き地の活用、ブランディングされた一体的な街並みの形成など）と連携し、地域課題や事業への理解を深め、課題の解決にも資すること。

(3) その他

地域おこし協力隊として活動していく中で気付いたことや、移住に向けた新たな視点などについて、関係者と協力しながら取組を進めること。

以上

旭川市地域おこし協力隊（まちなかコンサルタント） 略歴書

■ 氏 名

・今井 宗美（いまい むねみ）

■ 生年月日

・昭和 48 年（1973 年）11 月 26 日（52 歳）

■ 移住元

・北海道札幌市



■ 学 歴

・広島県立福山明王台高等学校 生活科学科 卒業（平成元年 4 月～平成 4 年 3 月）

・メイウシヤマハリウッド美容専門学校 総合美容科通信教育課程 卒業（平成 3 年 10 月～平成 5 年 9 月）

■ 職 歴

(1) ヘアサロン Framlings（平成 5 年 4 月～平成 13 年 2 月）

業務内容：美容師・ヘメイクアップアーティスト

(2) フリーランスヘメイクアップアーティスト（平成 13 年 6 月～令和 6 年 4 月）

業務内容：ニューヨークを拠点に、ファッション・ビューティー・エンターテインメント
業界にて、撮影・ファッションショー・レッドカーペットを中心に活動

(3) Sakuraoka Breeze | Good Life 株式会社（令和 7 年 3 月～令和 7 年 8 月）

業務内容：事業開発

(4) 英日コミュニケーション・クロスカルチャーコンサルティング（令和 7 年 9 月～）

業務内容：コミュニケーションコンサルティング・アドバイザー（外国人ゲスト対応等）

■ 志望動機

アメリカから帰国して初めて旭川を訪れた際に、7 条緑道周辺で活動する方々との繋がりができ、北海道に移住してきたばかりの知り合いが少ない自分にとって買物公園が心の拠り所になったことがきっかけです。買物公園は、大好きな人たちがいる大切な場所です。そんな思い入れのある場所だからこそ、今度は自分自身も買物公園の未来づくりに関わる側として参加できたらと思い、今回まちなかコンサルタントへ応募しました。まずは、買物公園で活動する皆さんのお話を伺い、買物公園が大切にしてきたものや、それぞれの想いを理解した上で、自分自身が海外で事業を運営してきた経験や、さまざまな国や地域を見てきた中で得た視点を活かしながら、少しでもお役に立てる提案や活動をしていきたいと考えております。